

H29年度笠原中学校1年生による観察会の報告

平成29年11月17日（金）、多治見市の「笠原の森」において、多治見市立笠原中学校の1年生76名を対象に“森とふれあう、森の土と木を観察する、身近にある砂防堰堤の役割を学ぶ”ことを目的とした「観察会」を実施しました。生徒の多くは、今年初めて森に関わりました。観察会では、多治見市、岐阜大学生の方々に生徒の指導をしていただきました。生徒達は熱心に取り組み、笠原の森について学びました。

…観察会概要…

- 日 時：平成29年11月17日（金） 13：35～15：35（120分間）
- 場 所：多治見市「笠原の森」
- 対 象：笠原中学校（1年生76名、先生6名）
- 支 援：国土交通省 多治見砂防国道事務所（4名）、多治見市（2名）
岐阜大学生（8名）、ほか（合計18名）
- 活動内容：1) 笠原の森を歩き、森とふれあう。
2) 森の土を観察する。（腐植土の厚さ調べ）
3) 森の木を観察する。（幹・葉・実の特徴調べ、木の種類調べ）
4) 砂防堰堤の役割を学ぶ。
5) 玉切りの体験をする。（樹林整備に向けてノコギリ、剪定ばさみの使い方を学ぶ）

…活動の目的と安全の確認…



…森の中でも安全の確認…

…森の中にある砂防堰堤を見学…



…森の土の観察…

…森の様子を観察…



…森の木の観察…



…玉切り体験(ペアになって体験しました)…



—作成者・お問い合わせ先—
国土交通省 中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
〒507-0023
岐阜県多治見市小田町4-8-6
TEL：(0572)25-8020
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tajimi/>